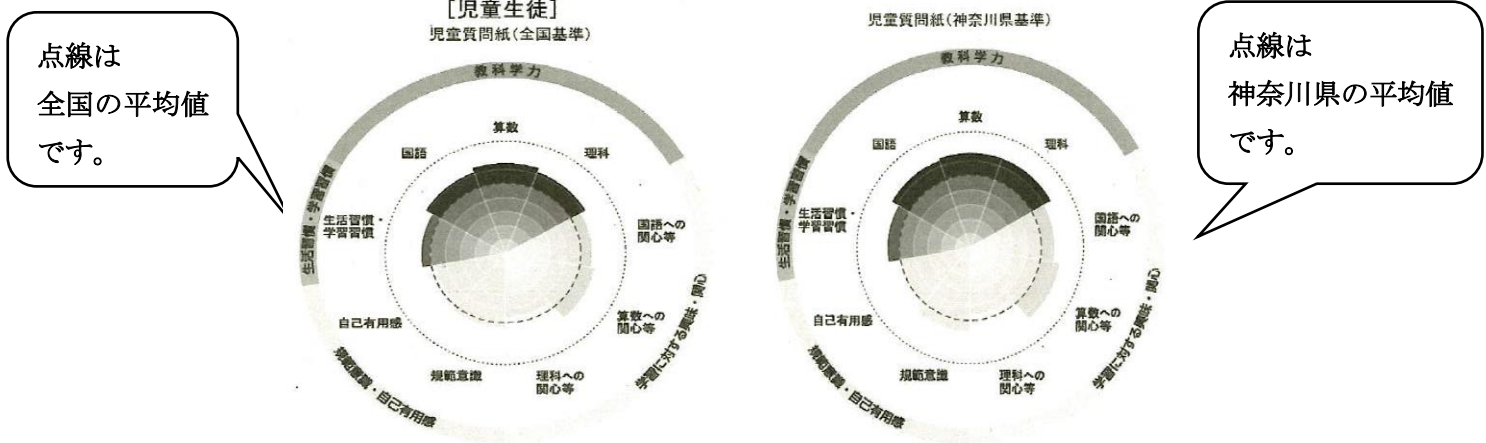


令和4年度 全国学力・学習状況調査 結果報告

令和4年度、全国の小学6年生を対象とした全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。
令和4年度は、国語・算数・理科が実施されました。本校の結果では、どの教科も神奈川県（公立）や国（公立）の平均値より高い結果となりました。



1 集計結果

国語	平均正答率 (%)	全国との差
下田小学校	74	+8.4
神奈川県 (公立)	65	
全国 (公立)	65.6	
算数	平均正答率 (%)	全国との差
下田小学校	74	+10.8
神奈川県 (公立)	64	
全国 (公立)	63.2	
理科	平均正答率 (%)	全国との差
下田小学校	72	+8.7
神奈川県 (公立)	63	
全国 (公立)	63.3	

<国語>

○全国の正答率と比較すると平均は上回っていますが、「我が国の言語文化に関する事項」を問われる問題の正答率に関しては、全国平均を下回っています。主として漢字の書き取りが問われる事項です。家庭学習や小テストの実施など、こまめに声をかけ、評価し、コツコツとした取り組みが報われるような指導をしていきます。

<算数>

○算数については、どの領域においても神奈川県（公立）や全国（公立）の平均値より高い結果となりました。
○バランスよく理解できています。今年度は6年間の学習のまとめとなります。これまでの学習をさらに発展できるよう指導していきます。

<理科>

○理科については、どの領域においても神奈川県（公立）や全国（公立）の平均値より高い結果となりました。
○記述式の解答にやや課題があります。普段の授業においてノート等に自分の考えを理路整然と書けるよう、繰り返し指導していきます。

<児童の生活意識調査>

○学校を楽しんでいると感じたり、友達と関わることを楽しいと感じている児童が、平均を大きく上回りました。
○「最後までやりきる」「失敗を恐れず挑戦する」「困ったら先生に相談する」については、平均を下回りました。周りの評価を気にしている児童が多いことがわかります。自分らしく生活できるような学級づくりに取り組んでいきます。